

難病を生きる ～障害を乗り越え、今できること～



<< 難治性・希少・分類不能 患者意見交流会 第3回 >>

日時 : 平成24年12月8日(土) 13時30分から16時45分まで

(会場は13:00-17:00 予約しています)

場所 : 岡山県南部健康づくりセンター 3F 小会議室 定員20名

岡山市北区平田408-1 TEL 086-246-6284

対象 : 難治性疾患克服研究事業(特定疾患を含む)患者 希少難病 分類不能(病名がない)
患者会・友の会・グループ・個人・家族・遺族・友人 交流と情報共有したい方
医療に関する職業 医療従事を目指す学生 医薬器械など開発・研究・販売

費用 : 無料 (お茶とお菓子を用意しています)

2012年もあと僅かになりました。当会も4回目を迎え今年最後の開催となります

夏から秋にかけて各患者会においては岡山で総会や他県からの中四国会議や疾病別の岡山大会が開かれ忙しかったのではないのでしょうか。

ご存知の通り来年は、「障害者自立支援法」を「障害者総合支援法」と変わり障害者に難病等も含まれます。また、現在56疾患の特定疾患が300を超える疾患が新たに制定されます。

患者数や障害度によって医療費の自己負担が課せられます。年内に対象となる疾患が絞られるようですが疾患別の認定基準や受給者証の発行に医師や保険所の負担は増して財源確保ができるのか JPA 主催の難病・慢性疾患 全国フォーラム2012で論議されることでしょう。

10月に岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経内科学にある山陽地区神経難病ネットワークと当会は病院・患者の連携を結び相互の意見や提案を患者と大学病院の機能を活かし難病患者が安心した生活ができること願い共力体制を結びました。さらに行政機関へ働きかけ患者様の声を届けます。希望する患者様に気軽に参加できる場を作りますので、ご協力お願いいたします

今回は『ソーシャルワーカーの紹介と地域連携』について、お話をいただきます。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

医療ソーシャルワーカー 平尾容子 様

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

<http://www.nanbyo-sien.net>

問い合わせ TEL/FAX 086-255-1937 PCメール info@nanbyo-sien.net 中嶋まで